

# 第53回運営推進会議

看護小規模多機能型居宅介護事業所  
るびなす

---

令和3年12月28日

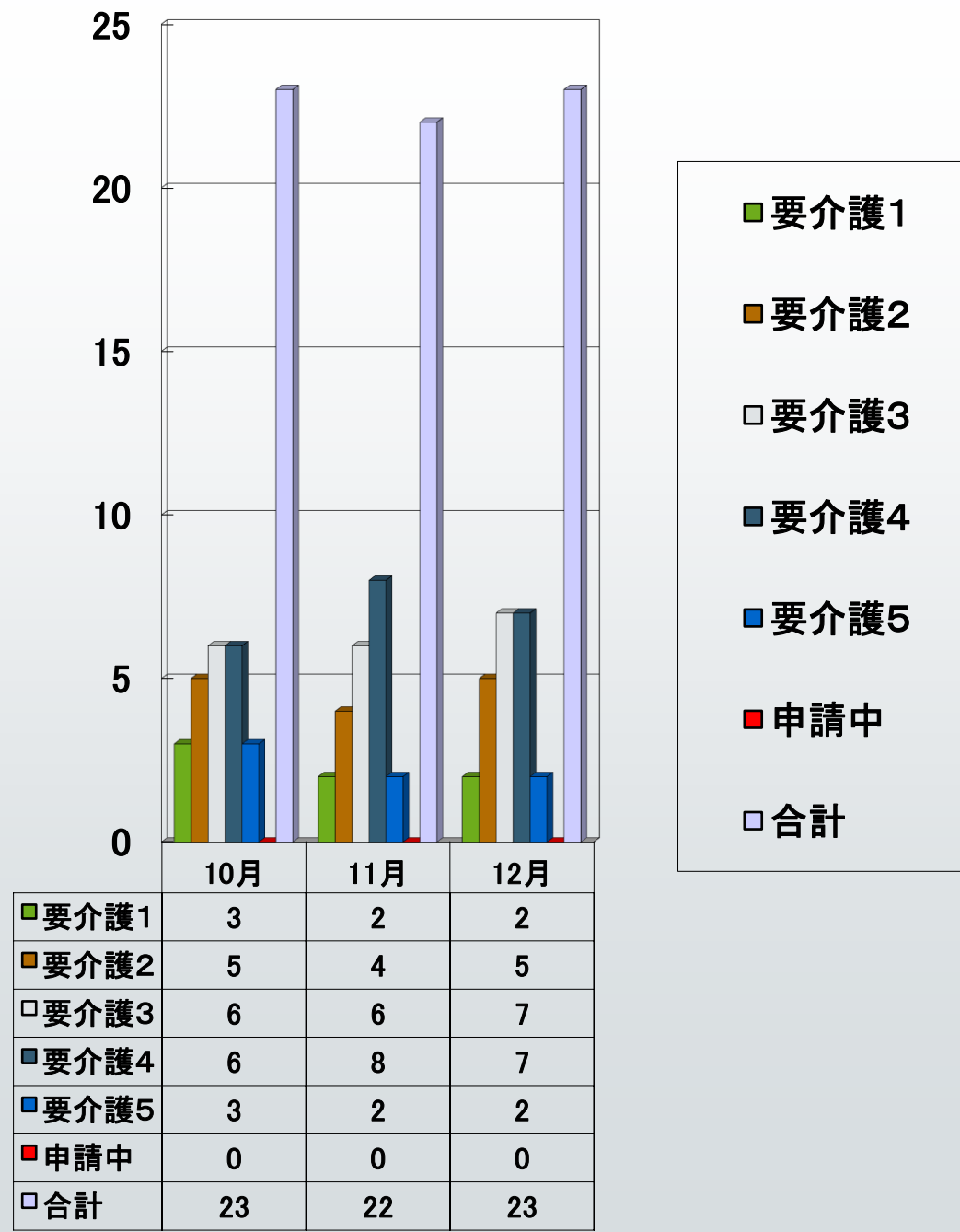
# 第53回運営推進会議

---

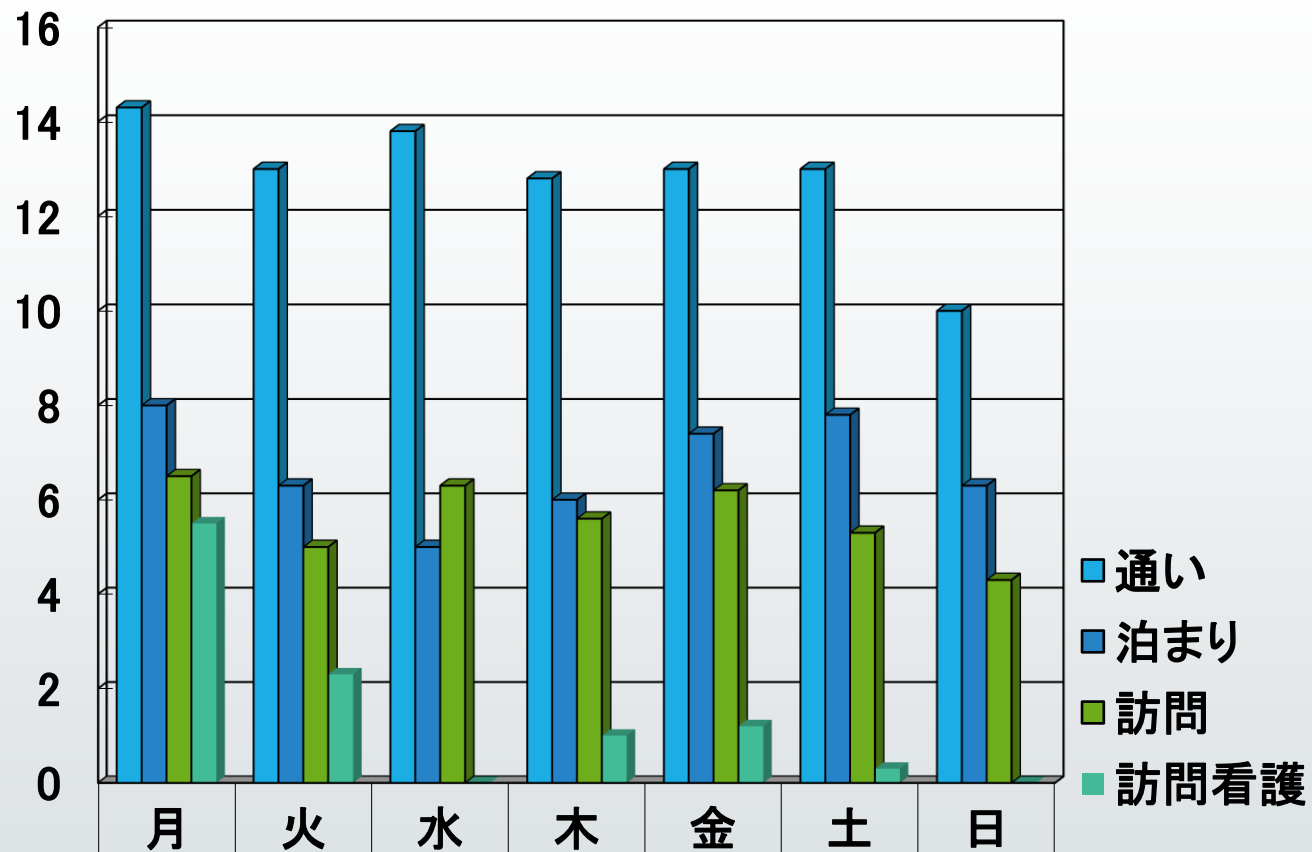
- るぴなすご利用者現況報告
- 新規ご利用者
- 看取りの報告
- 活動報告

# 登録利用者数 令和3年10月～令和3年12月

12月  
平均介護度 3.09



# 令和3年12月 曜日別延べ利用者数



通い	14.3	13	13.8	12.8	13	13	10
泊まり	8	6.3	5	6	7.4	7.8	6.3
訪問	6.5	5	6.3	5.6	6.2	5.3	4.3
訪問看護	5.5	2.3	0	1	1.2	0.3	0

# 新規利用の紹介

○I・T様 女性 85歳 要介護4 長男夫婦と3人暮らし

第2腰椎破裂骨折 リンパ腫疑い 腹部大動脈瘤

入院中のリハビリにより歩行可能となったが、家族が仕事で不在の時に一人で自宅にいる事が心配な事と自宅での入浴が難しくなった事から、10/11利用開始。

月～金曜の朝食から夕食までの通いと、月1～2回の泊まりを利用。

○T・S様 男性 67歳 要介護2 妻と二人暮らし 脳腫瘍再発

妻が付きっきりで介護していたが、脳腫瘍の進行により介護量増し、12/13利用開始。

週3回泊まり，通いにて週2回入浴，週1回訪問看護。状態変化と家族の負担に応じ、利用方法を随時変更していく。

○Y・E様 女性 68歳 要介護3 夫と二人暮らし（近々長男同居予定） 統合失調症

12/20末広橋病院を退院し、利用開始。

入院生活が長かった為、暫く泊まり利用しながら、家人が休みの日に帰宅し自宅に慣れていく。

# 看取りの報告

○M・H様 女性 89歳 要介護5 長男と2人暮らし 認知症

H22.9利用開始

認知症の進行により症状の変化あったが、毎日夕食後までの通いと週1回泊まり利用し帰宅できていた。

R3/9/7嘔吐後から、飲食が難しくなる。連日泊まり利用となる。

おまんじゅうやどら焼き、プリン、ヨーグルトなど好きなものを少しずつ召し上がって頂く。

9/29血圧低下とともに経口摂取困難となる。ほとんど閉眼しているが手足はよく動いていた。

スポンジに含ませたりんごジュースやアクエリアスなどの水分を吸うように摂取されていた。

時折、開眼し穏やかな表情を見せたり手を動かし訴えかけるような事があった。

10/6 8:22永眠される。

## 第53回運営推進会議 看護小規模多機能居宅介護事業所るぴなす

開催日時：令和3年12月28日(水) 18:00～

出席者：自治会長・目黒様，民生委員・大嶋様，地域包括支援センター山潟・小石様  
通所介護ご家族・山田様，法人代表・斎藤先生，法人総務・物江  
通所介護管理者・遠藤，看護小規模管理者・中村

### 1、ご利用者現況報告

○登録利用者数

○曜日別利用者数

- ・訪問の数字は、回数でなく人数を示しており、お一人に一日数回訪問している場合もある。

### 2 新規ご利用の紹介

- ・3例目、統合失調症の方を初めて受け入れるにあたり、オンラインで入院先の病院の主治医，看護師長，相談員とるぴなすとて、退院前のカンファレンスを行い、病気の事，生活の事を確認，勉強させて頂いた。精神疾患で入院するとなかなか出て来れない（出る先がない）。その利用者様は今るぴなすの生活にも慣れ、泊まり勤務のあるご主人に合わせ休みの日に帰宅し、行ったり来たりされている。今後自宅をメインに生活するご希望がある為、つなぎ役になる為にお受けした。希望のある方は地域で暮らせるように、共生社会のお手伝いができると思う。

### 2 看取りの報告

- ・認知症は進行したが体は元気で、外に出ては地域の方から教えて頂いたりのご協力頂き、長いお付き合いとなった。最後は好きな物を少しずつ召し上がり、穏やかに過ごされた。

- ・民生委員はマスクをして訪問を継続している。元気のない高齢夫婦が気になっている。
- ・高志二丁目は、去年亡くなった人が多く、独居、要援護者は減っている。
- ・大雪の時、電話をして様子を聞くと、近所の方が除雪を手伝って下さっていた。
- ・自治会長他役員も玄関から道へ出るまでの除雪を手伝った。山コミのお互いさまネットでも、雪かき、中学生のゴミ出しは学年が変わっても引き継いでやっている。
- ・自治会長、地域の90歳の母と体が動かない娘宅で照明がつかないと困っていた為、一緒に買いに行き、気に入った物が見つかるまで何件もお店を回り喜ばれていた。
- ・お茶の間は、感染対策をとりながらなるべくやるようになる。お茶の間を個人でやっている所はその人だけなので継続が難しい。
- ・夜の茶の間の復活を望む人も多い。コロナは2類でまだ保健所管理だが、インフルエンザと同じ5類までになれば診療所で薬を出せ、夜の茶の間も可能になるでしょう。
- ・正月、人の行き来あり、顔を合わせて飲み食べる事もある。引き続き感染予防に気を付けて行かなければならない。
- ・道が変わり信号が増えた為、道の混雑が長時間あり異常、車・バスが動かない。事故もある。交番署長も見に来てわかっている。

## 5、その他ご意見等

- ・感染の状況により、外出、祭り、幼稚園の園児・小学校との交流ができず、地域との交流が少ない。
- ・自治会婦人会で花を配っている。自治会の何人かで川沿いの庭の手入れをしている。堤防にあじさいを植える案があったが、木の根が堤防に悪いとの事で却下になった。草取りご協力ありがとうございます。地域の防災訓練も少ない人数で短時間で行う事となっている。お茶の間もできず、お茶飲みもない。集まって話すのを楽しみにしているのに。コロナうつ、ひきこもりが心配される。



今年も大変お世話になりました。  
来年もどうぞよろしくお願い致します。  
ケアステーションるぴなす

